

## 令和元年度 第2回 蕨市立図書館協議会 会議録

開催日時 令和2年3月28日(土) 午前10時から午後0時6分まで

開催場所 蕨市立図書館 3階 会議室

議題 (1) 令和2年度事業計画及び予算について  
(2) 蕨駅西口新図書館ワークショップの結果について  
(3) 蕨駅西口新図書館移転に向けた進捗状況について  
(4) 新型コロナウイルス感染予防に係る臨時休館について  
(5) その他

公開非公開の別 公開(傍聴人1名)

出席者氏名 <出席委員>

町田 敏子委員、椿 智絵委員、岡本 和子委員、蓮沼 昌代委員、  
園川 泰子委員、堀井 良枝委員、近江 睦代委員、荻原 由美子委員、  
永井 雅幸委員

<事務局：図書館職員>

佐藤館長、藤橋管理係長、小河原主事

### 会議経過

管理係長から開会し、館長あいさつ、会長あいさつ、資料確認の後、議題に入る。

#### (1) 令和2年度事業計画及び予算について

管理係長が議題1を説明し、質疑応答に入る。

委員：平成30年度では予算額と決算額が約300万円離れているが、どうしてか。

事務局：耐震補強工事が当初見込んでいた額よりも低く抑えられたためである。

委員：以前、児童書コーナーの天井から雨漏りがしていたがその後どうなったか。

事務局：水がたまらないように天井からホースを伸ばして下にバケツを置いて対応している。躯体を通じて水が溜まってしまうため、完全な修理は不可能。

委員：現状、いかにも修理をしたという状況になってしまっている。図書館は憩いの場なのだから見栄えを何とかしてほしい。見栄えをよくするだけでも図書館の雰囲気は変わると思う。

事務局：今後検討したい。

委員：団体貸し出しについての掲載がない。

事務局：貸出件数に計上していたが、次年度以降は団体貸し出しをしていることがわかるように図書館概要に掲載したい。

委員：図書館支援員が学校図書館と図書館をつないでくれており、今後は支援員との交流や図書に関する情報交換をして、このことを事業報告や計画の中に入れてもらったほうがよいのではないか。

委員：事業別執行済額内訳のうち、01 図書館運営費 14,601,258円が記載されており、また、予算執行の主な内容として、7節 賃金 01 細節 臨時職員 決算額 5,079,600円と記載されているが、残り900万円はどのように使用されているのか。

事務局：400万はシステム管理費として使用し、残り500万については雑誌115誌、新聞12紙、参考図書等の購入費用として2,270,292円、本のタイトルや著者、出版社等の目録データ作成に

係る費用である書誌情報作成委託料として 898,128 円、図書資料の登録及び貸出、インターネットによる利用等を管理する保守費用である図書館システム等保守委託料として 1,154,714 円、図書館システム借り上げに要する費用として 2,781,240 円、その他、図書館を運営するにあたって必要となる消耗品費や、職員の研修出張費、図書館で講演をしていただいた講師の方への講師謝礼、コピー機の借上料、公用車の車検代、ガソリン代、等となっている。

**委員**：去年、今年といった比較ができるように図書館費の詳細な内訳を出して、表にしたほうがわかりやすいのではないか。また、令和 2 年度予算の中で会計年度任用職員報酬については理由を付記して掲載するべきではないか。

**事務局**：内訳を工夫して、表にして次年度の図書館概要に掲載したい。

**委員**：平成 30 年度図書館概要の「予算執行の概要（事業資料 2p.）に記載の除籍件数が、昨年と比較すると、約 4000 件も増加している。それはなぜか？

**事務局**：資料があふれてしまっており、保存する場所がないためである。

**委員**：除籍と資料の購入基準を明確にして、公開したほうがよいのではないか。

**事務局**：図書館としては内規という形をとっている。公開については現段階では考えていない。

**委員**：古い本だからと言って除籍にしてしまうと、もう二度と手に入らない本もあるため慎重にしてもらいたい。

**委員**：活動しているボランティアについては活動の様子をホームページに掲載したほうがよいのではないか。

**事務局**：今後、活動している様子をホームページ上に掲載したい。

## (2) 蕨駅西口新図書館ワークショップの結果について

管理係長が議題 2 を説明し、質疑応答に入る。

**委員**：ワークショップ実施時に各部屋の広さや座席は最低どれだけ必要なのかといった制限はあったか。

**事務局**：集会室や一般書、児童書コーナーといった図書館に必要な要素は提示したが、どれくらいの大きさにしなければならないといった制限は設けていなかった。

## (3) 蕨駅西口新図書館移転に向けた進捗状況について

管理係長が議題 3 を説明し、質疑応答に入る。

**委員**：施設のゾーニング図は案なのか。

**事務局**：アンケートやワークショップを踏まえた結果が施設のゾーニング図になる。今後は設計担当の業者と打ち合わせをしながら進めていきたい。

**委員**：1 日目のワークショップでゾーニングについてあれこれ考えたものの、共用部分については既に決定していると言われたためがっかりした。

**事務局**：関係各所との協議の中で動かせるところとそうではないところが判明した。

**委員**：市民のための図書館なのに、市民が参加している様子が全く見えないような形で新図書館が進められてしまっている印象を受ける。市民を巻き込み、みんなの図書館という意識をもってやってもらいたい。基本コンセプトがあるが、何をしたいのかわからない。

**事務局**：本日は新図書館に向けた進捗状況の報告をした。設計作業はこれから行う。

**委員**：今後ワークショップ等で協議をして、意見を取り入れる予定はないのか。

**事務局**：今後は再開発の組合を設立してやっていくが、そちらの進捗に大きく左右されてしまうため、いつのタイミングでどういうことをやるのかまだ想定できていない。

**委員**：基本コンセプトは誰が決めたのか。コンセプトの内容が抽象的な表現で図書館としての理念が感じられない。図書館は、生涯教育の拠点としても期待される組織であると理解しているが、それについてのコンセプトがない。市民がほっとできる場を創るということが、場所創りになってしまっており、図書館としての機能の記載がない。他の図書館においてこんなコンセプトは見たことがない。

**事務局**：市民の代表である市長に決裁をいただいた。議会にも報告をした。また、基本コンセプトは図書館のコンセプトではなく公共公益施設としてのコンセプトになる。

**委員**：図書館としてのコンセプトは作るのか。

**事務局**：作る予定はない。

**委員**：施設のゾーニング図にトイレが見当たらないがどうする予定か。

**事務局**：事務室と書庫と作業室あたりに設置しようと考えている。多目的トイレも用意してもらえるものと考えている。

**委員**：施設のゾーニング図だけではなく、文章で補足があればよいのでは。また、今後の経過や決まったこと等も掲載してほしい。

**事務局**：設計中のため変わってしまうことがある。

**委員**：施設のゾーニング図にカフェがあるが、他の施設に行き来できるのか。

**事務局**：カフェはロビー直結であり、図書館を利用しなくても入ることができる。新聞・雑誌ラウンジからもカフェに入ることができる。カフェを飲みながら新聞や雑誌を見ることも可能になる。

**委員**：そうすると飲み物を床にこぼしてしまう恐れがあるがどうするのか。

**事務局**：新聞・雑誌コーナーでは染みこまないようにカーペットではない素材を使う話は聞いている。

**委員**：設計事務所は決まっているのか。

**事務局**：決まっていない。

**委員**：新図書館ができるにあたり、業務委託や指定管理に移行する可能性はあるのか。

**事務局**：そこはまだ考えていない。今後検討していく。

**委員**：今後の図書館協議会の役割としては協議会を開くたびに報告だけではなく。進捗状況も伝えてほしい。市民に意見を聞く場が現状では設けられていないかもしれない。

**事務局**：我々の使命としては、市民の意見をなるべく反映していくことである。我々にいただいた意見を業者に要求していきたい。

**委員**：ワークショップに参加して、情報公開してほしいという意見があったため、進捗状況を今後も情報発信をしてもらいたい。共産党の女性議員が、南町に住んでいる人たちの不便にならないようにしてくださいと意見があったため、検討してほしい。

#### (4) 新型コロナウイルス感染予防に係る臨時休館について

管理係長が議題4を説明し、質疑応答に入る。

**委員**：予約した資料の受け渡しを引き続き図書館の分館で行っているか。

**事務局**：どの分館でも引き続き実施している。

#### (5) その他

管理係長から図書館協議会委員の改選について、本日の協議会会議録の送付について、次回の協議会の日程についての3点を説明。

最後に会長代理から閉会あいさつ。